

線路に顎伏しない様に、プラットホームの上を走り廻つた。

ブリツヂを渡つて、人のまばらな一番端の方から、汽車が来るや否や走つて飛び乗つた。

白衣の朝鮮人が、幾百人となくゴヨ／＼三等の待合室に取り残されてゐたのであつた。

俺はもう大丈夫だらうと思つた。之で工合好く東京まで行けるだらう。

所が京都で途中下車した。

體が疲れてゐるので一泊しても好い考へだつた。

乗客が俺の恰好を見て、後ずさりするのだ。

みな逃げて行つて了ふ。

俺が歩るくと、道が左右に開けて、人波がどよめく。

俺は何しろ空腹だつた。

驛の前の飲食店へ這入つた。親子丼を命じた。

亭主が應じない。

てつきり狂人だと見てとつたらしい。